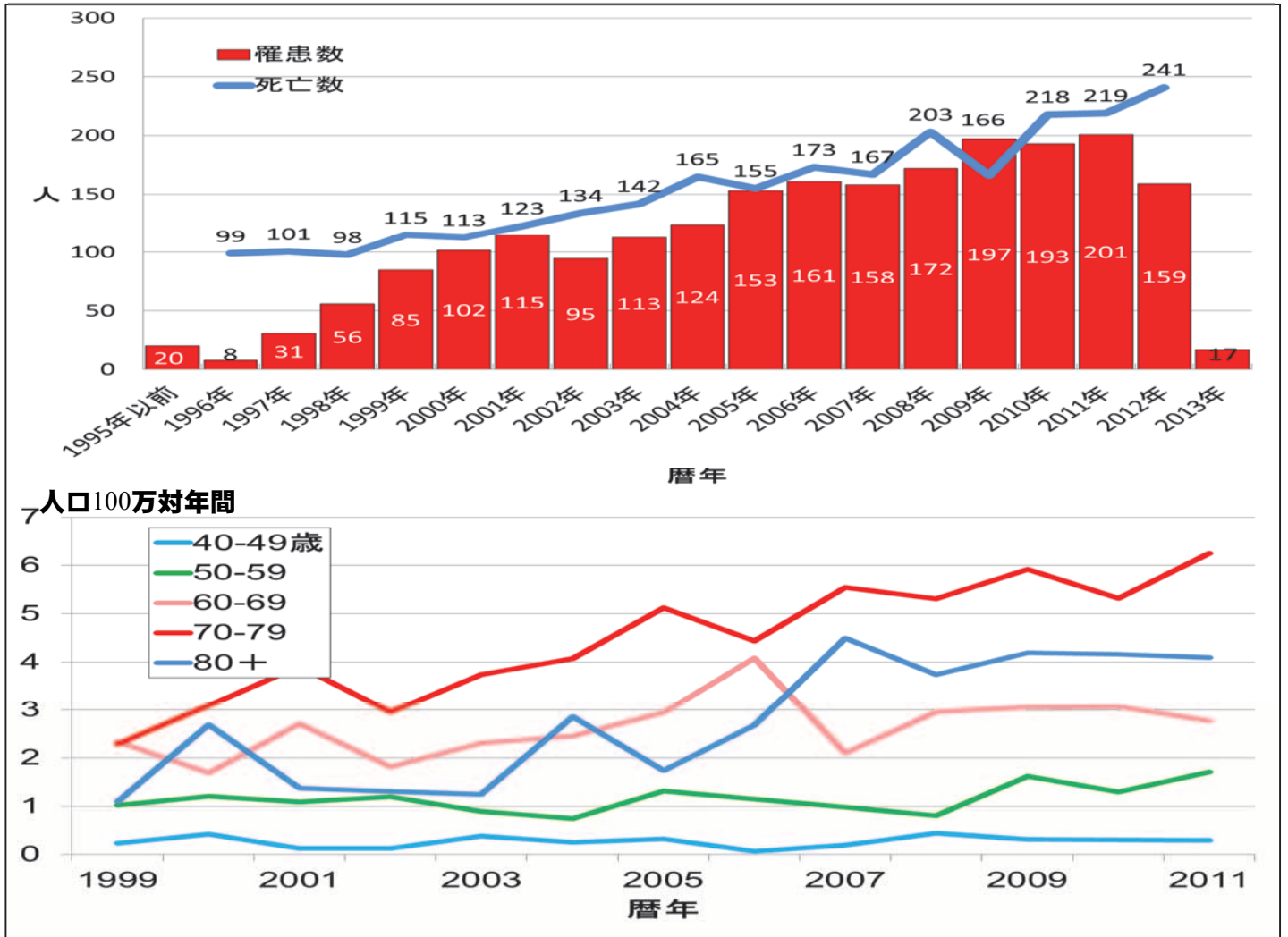


わが国のプリオン病の発生動向

研究分担者：自治医科大学 中村好一



解説

1. わが国のプリオン病は罹患者数、死亡数ともに増加傾向にある（上図）
2. しかしながら罹患率を年齢別に観察すると（下図）、60歳未満の若年層では横ばい傾向であるのに対して、70歳以上の高齢者では増加傾向にある
3. 以上の事実により、近年のプリオン病の増加傾向には見かけの患者数増加の影響があるものと考えられ、将来的には横ばい傾向に転じることが推測される